

ポスター発表

発表時間: 発表5分+質疑6分+交代1分

(E: 学生賞にエントリー) 受賞者は表彰式(14:15~)にご出席ください。

●【Room 1】人工膜

- E-101 11:00~11:12
Tetra-PEGイオンゲルを用いた高性能二酸化炭素分離膜の開発
(神戸大院工¹, 神戸大院科技イノベ², 先端膜工学研究セ³)
○瀬川純平^{1,3}, 神尾英治^{1,3}, 松岡淳^{1,3}, 吉岡朋久^{2,3}, 中川敬三^{2,3}, 松山秀人^{1,3}
- E-102 11:12~11:24
An interpenetrating polymer network-based tough ion gel membrane for CO₂ separation
(神戸大院工¹, 先端膜工学研究セ²)
○Jinhui ZHANG^{1,2}, Eiji KAMIO^{1,2}, Atsushi MATSUOKA^{1,2}, Hideto MATSUYAMA^{1,2}
- E-103 11:24~11:36
Alドープbis(triethoxysilyl)ethane (BTESE)膜の細孔制御と中高温の水蒸気透過性評価
(広大院先進理工)
○池美里, 森山教洋, 長澤寛規, 金指正言, 都留稔了
- E-104 11:36~11:48
新規熱再配列ポリマー-シリカハイブリッド膜の創製と気体輸送特性
(京都工繊大院工)
○浅野あゆみ, 鈴木 智幸
- 昼 食 (11:48~13:00)
- E-105 13:00~13:12
ポリベンゾオキサゾール-シリカハイブリッド気体分離膜の構造異性体効果
(京工繊大院工)
○毛利幸将, 鈴木智幸
- E-106 13:12~13:24
ポリベンゾオキサゾール-シリカハイブリッド膜の創製と気体輸送特性
(京都工繊大院工)
○北川玲菜, 鈴木智幸
- E-107 13:24~13:36
Allylhydridopolycarbosilane (AHPCS)を用いたSiC系サブナノ多孔膜の水熱安定性と透過特性
(広大院先進理工)
○田邊大輝, 長澤寛規, 金指正言, 都留稔了
- E-108 13:36~13:48
Characterization of carbon molecular sieve membranes modified by chemical vapor deposition using toluene
(山口大院創成科学)
○Nie Jing, Hidetoshi Kita, Kazuhiro Tanaka
- 休 憩 (13:48~14:00)
- E-109 14:00~14:12
食品脱水用MFI型ゼオライト正浸透膜の開発
(早大先進理工¹, 早大ナノ・ライフ², 早大理工総研³)
○根岸 恵利¹, 酒井 求², 松方 正彦^{1,2,3}
- E-110 14:12~14:24
ドーパミン浸漬による精密修飾表面のアンチファウリング特性評価
(東工大化生研)
○栗原雄大, 大柴雄平, 山口猛央
- P-101 14:24~14:36
正浸透膜用ポリスルホン支持膜の製膜と特性評価
(信州大学院工)
○小野悠也, 竹内健司
- P-102 14:36~14:48
エステル交換反応膜反応器のための脱メタノールゼオライト膜の開発
(早大先進理工¹, 早大ナノ・ライフ², 早大理工総研³)
○関根悠真¹, 酒井求², 松方正彦^{1,2,3}

●【Room 2】人工膜

- E-201 11:00~11:12
多孔性ポリケトン膜における膜構造とW/Oエマルション分離性能の関係性
(神戸大院工¹、神戸大院科技イノベ²、先端膜工学研究セ³)
○渡辺智貴^{1,3}、中川敬三^{2,3}、新谷卓司^{2,3}、佐々木雄史^{1,3}、松岡 淳^{1,3}、吉岡朋久^{2,3}、
神尾英治^{1,3}、松山秀人^{1,3}
- E-202 11:12~11:24
Nanostructural manipulation of polyphenol coatings for superwetting membrane surfaces
(神戸大院工¹、先端膜工学研究セ²)
○Yuandong Jia^{1,2}、Kecheng Guan^{1,2}、Hideto MATSUYAMA^{1,2}
- E-203 11:24~11:36
Efficient strategy for enhancement of PVDF hollow fiber membranes anti-fouling and anti-bacterial properties
(Department of Chemical Science and Engineering, Kobe University¹,
Research Center for Membrane and Film Technology, Kobe University²)
○ Pengfei ZHANG^{1,2}、Rajabzadeh SAEID¹、Hideto MATSUYAMA^{1,2}
- E-204 11:36~11:48
Mechanism Insights into the Role of Support Mineralization Layer toward Ultrathin Polyamide Nanofilm for Ultrafast Molecular Separation
(神戸大院工¹、先端膜工学研究セ²)
○Qiangqiang Song^{1,2}、Yuqing Lin^{1,2}、Hideto Matsuyama^{1,2}
- 昼 食 (11:48~13:00)
- E-205 13:00~13:12
酸化グラフェンを利用した有機溶剤ナノろ過膜: 支持膜構造制御による阻止性能の向上
(神戸大院工¹、神戸大院科技イノベ²、先端膜工学研究セ³)
○牛尾海^{1,3}、中川敬三^{2,3}、Kecheng Guan³、吉岡朋久^{2,3}、新谷卓司^{2,3}、松岡淳^{1,3}、神尾英治^{1,3}、
松山秀人^{1,3}
- E-206 13:12~13:24
高濃度有機色素含有の有機溶媒における疎水性シリカ膜のOSN特性
(関西大院理工¹、関西大環都工²)
○西川祐太¹、中田昌伸¹、山本秀樹²、荒木貞夫²
- E-207 13:24~13:36
Surface Silicification on Polyamide Layer of Thin Film Composite Membrane for Enhancing Antifouling and Separation Property of Nanofiltration
(神戸大院工¹、先端膜工学研究セ²)
○ Titik Istirokhatun^{1,2}、Yuqing Lin^{1,2}、Hideto Matsuyama^{1,2}
- E-208 13:36~13:48
フッ素含有モノマーを用いた新規ポリアミド膜の開発と混合有機溶剤分離への応用
(神戸大院工¹、神戸大院科技イノベ²、先端膜工学研究セ³)
○串田航^{1,3}、新谷卓司^{2,3}、中川敬三^{2,3}、松岡淳^{1,3}、佐々木雄史³、神尾英治^{1,3}、松山秀人^{1,3}
- 休 憩 (13:48~14:00)
- P-201 14:00~14:12
複素インピーダンス測定による逆浸透膜支持層内のイオン濃度の時間変化の計測とその解析
(信大先鋭材研¹、信大院理²)
○田中厚志¹、巽広輔²、手嶋勝弥¹
- P-202 14:12~14:24
カーボンナノチューブ/ポリアミド複合RO膜の後処理による効果
(信大院工)
- P-203 14:24~14:36
Graphene quantum dots (GQD) engineered the polyamide nanofilms for highly-permeable organic solvent nanofiltration (OSN)
(神戸大院工¹、先端膜工学研究セ²)
○ Qin Shen^{1,2}、Yuqing Lin^{1,2}、Hideto Matsuyama^{1,2}

●【Room3】人工膜

- E-301 11:00~11:12
スルホン化ポリエーテルスルホン製陽イオン交換膜を用いたドナン透析における模擬処理水からのカルシウムイオン除去
(山口大院・創成科学¹、山口大・ブルーエネルギーセンター²)
○小牟田啓子¹、垣花百合子^{1,2}、比嘉充^{1,2}
- E-302 11:12~11:24
凹凸形状イオン交換膜を使用した逆電気透析発電装置における発電特性評価
(山口大院・創成科学¹、山口大・ブルーエネルギーセンター²)
○氏家瞭¹、川崎大輝¹、垣花百合子^{1,2}、比嘉充^{1,2}
- E-303 11:24~11:36
陽イオン交換膜の抵抗が膜容量性脱イオンの脱塩性能に与える影響
(信大院工)
○坂田拓海、清野竜太郎
- E-304 11:36~11:48
イオン伝導度向上のための全固体電池ポリマー電解質の分子動力学シミュレーション
(工学院大先進工¹、工学院大院工²)
○香川優太¹、岡倉舜弥¹、廣澤史也²、宮川雅矢¹、高羽洋充¹
- 昼食 (11:48~13:00)
- E-305 13:00~13:12
膜透過型イムノセンサにおける新たな抗原検出方法の検討
(東工大化生研)
○小島菜々子、大柴雄平、山口猛央
- E-306 13:12~13:24
ポリヒドロキシアルカノエートと布を用いた複合膜の作製
(新潟大)
○嶽石郁弥、丸山康太、落合秋人、田中孝明
- E-307 13:24~13:36
バイオマス由来溶媒Cyreneを用いたポリ乳酸膜の作製
(新潟大)
○長田朋晃、落合秋人、谷口正之、田中孝明
- E-308 13:36~13:48
Junction Tree - VAE法による膜物性の逆設計
(工学院大院工¹、工学院大院工²)
○松本拓海¹、廣澤史也¹、宮川雅矢²、高羽洋充²
- 休憩 (13:48~14:00)
- E-309 14:00~14:12
水素結合のミクロな動態変化がCO₂応答性材料の立体構造に与える影響: 計算化学的解析
(名工大院工)
○西河和真、佐藤彩夏、岩田修一、南雲亮
- E-310 14:12~14:24
Ag,Naを含むFAU型ゼオライト膜におけるオレフィン/パラフィン混合ガス透過の分子動力学シミュレーション
(神大院科技イノベ¹、神大院工²、先端膜工学研究セ³)
○植田敬文¹、吉岡朋久^{1,3}、中川敬三^{1,3}、新谷卓司^{1,3}、松岡淳^{2,3}、神尾英治^{2,3}、松山秀人^{2,3}
- P-301 14:24~14:36
シミュレーションを用いた電気透析におけるカチオン透過挙動解析
(山口大院・創成科学¹、山口大・ブルーエネルギーセンター²)
○宮本拓弥¹、垣花百合子^{1,2}、比嘉充^{1,2}

●【Room4】生体膜

- E-401 11:00~11:12
タンパク質抗原の非侵襲的送達を可能とする経皮ワクチンシールの開発
(九大院工¹、次世代経皮吸収技術研究センター²、未来化学創造センター³)
○古田真理¹、小坂秀斗¹、後藤雅宏^{1,2,3}
- E-402 11:12~11:24
ヒト骨髄由来間葉系幹細胞Exosomeの皮内送達による皮膚炎症抑制の試み
(徳島大薬¹、和歌山県立医大薬²、徳島大院医歯薬³)
○金山鈴華¹、福田達也²、大園瑞音³、小暮健太郎³
- E-403 11:24~11:36
エクソソームとリポソームの膜融合による組織指向性を有する新規DDSキャリアの構築
(徳島大薬¹、和歌山医大薬²、徳島大院医歯薬³)
○平町愛美¹、西川明菜¹、福田達也²、大園瑞音³、小暮健太郎³
- E-404 11:36~11:48
改変型Protein Aを用いた抗体修飾によるエクソソームへの標的化能の付与
(徳島大薬¹、和歌山医大²、徳島大院医歯薬³)
○山下祥花¹、福田達也²、大園瑞音³、小暮健太郎³
- 昼食 (11:48~13:00)
- E-405 13:00~13:12
インクジェット装置による膜透過性ペプチドを用いた細胞標的技術の開発
(阪府大生命環境¹、阪府大院理²)
○大村美香¹、中瀬生彦^{1,2}
- E-406 13:12~13:24
マクロピノサイトーシス誘導ペプチド修飾型マイクロベシクルの細胞内導入促進
(阪府大院理¹、Michigan State University²)
○森本健太¹、野口公輔¹、金田雅充²、中瀬生彦¹
- E-407 13:24~13:36
ポリエチレングリコールによる脂質の膜間移動促進の速度論的解析
(富山大院薬)
○宮島綾梨、中尾裕之、池田恵介、中野実
- E-408 13:36~13:48
Covalent immobilization of carbonic anhydrase onto lipid membranes through bisaryl hydrazone bond
(山口大院創成¹、ETH-Zürich²)
○Hikaru Nagata¹、Makoto Yoshimoto¹、Peter Walde²
- 休憩 (13:48~14:00)
- E-409 14:00~14:12
脂質ラフト上の糖脂質クラスターを標的とした新規アミロイドβ凝集阻害ペプチドの開発
(慶大理工)
○宮本恵里花、中井真子、西原昌哉、松原輝彦、佐藤智典
- E-410 14:12~14:24
マラリアワクチンの経皮製剤化
(九大院工¹、次世代経皮吸収技術研究センター²、みらい化学創造センター³)
○田中敬佑¹、南畑孝介¹、若林里衣¹、神谷典穂^{1,2,3}、後藤雅宏^{1,2,3}
- E-411 14:24~14:36
有用物質生産を目指した微生物共培養系の確立と輸送工学を用いた増産への応用
(神戸薬大¹、石川県大RIBB²、京大院生命³、大阪府大理⁴)
○潤井みや¹、山田泰之¹、池田義人¹、中川明²、佐藤文彦^{3,4}、南博道²、土反伸和¹
- P-401 14:36~14:48
酵素定量法によるスタチン系およびフィブラート系薬物の細胞内コレステロール量への影響評価
(滋賀医大¹、京大院医²)
○由利龍嗣¹、森田真也¹、寺田智祐²

●【Room5】境界領域

- E-501 11:00~11:12
動的表面を有する光応答性液晶高分子薄膜の設計と細胞接着挙動
(関西大化学生命工¹、関西大ORDIST²)
○今野陽介¹、河村暁文^{1,2}、宮田隆志^{1,2}
- E-502 11:12~11:24
Three-pore modelを用いた腹膜播種への薬物送達モデルの構築
(東大院工¹、東大院医²)
○松田昂大¹、太田誠一¹、伊藤大知^{1,2}
- E-503 11:24~11:36
Shear thinning性を有する新規ECM模倣インジェクタブル止血材の開発
(東大院工¹、東大院医²)
亀谷桃子¹、大川将志¹、三橋健斗²、Athira Sreedevi Madhavikutty¹、
Arvind Singh Chandel¹、伊藤大知^{1,2}
- E-504 11:36~11:48
管状多孔質ゼラチン膜の作製と内表面構造の改良
(新潟大)
○飯野義輝、三本杉公貴、落合秋人、田中孝明
- 昼食 (11:48~13:00)
- E-505 13:00~13:12
リン脂質被覆クライオゲル粒子の膜特性評価
(阪大院基¹、宮崎大工²)
○高瀬隼¹、岡本行広¹、渡邊望美¹、松根英樹²、塩盛弘一郎²、馬越大¹
- E-506 13:12~13:24
Effects of Hydrocortisone Incorporation on the Physicochemical Properties of Monoolein and Oleic Acid Self-assemblies

(Graduate School of Engineering Science, Osaka University¹, Graduate School of Engineering, Tohoku University², Research Center for Ultra-High Voltage Electron Microscopy, Osaka University³)
○Ward Wakileh¹、Nozomi Watanabe¹、Keishi Suga²、Naoki Ikushima¹、Naoko Kajimura³、Kaoru Mitsuoka³、Yukihiko Okamoto¹、Hiroshi Umakoshi¹
- E-507 13:24~13:36
電気泳動による脂質二分子膜の相状態解析
(阪大院基)
○濱口海都、岡本行広、渡邊望美、馬越大
- E-508 13:36~13:48
分子量分布を考慮した分岐型オリゴマーの正浸透膜からの漏洩性評価
(神戸大院工¹、先端膜工学研究セ²)
○福島雅之^{1,2}、松岡淳^{1,2}、弓矢健一郎^{1,2}、稲田飛鳥^{1,2}、神尾英治^{1,2}、松山秀人^{1,2}
- 休憩 (13:48~14:00)
- E-509 14:00~14:12
動的規則構造を有する両親媒性液晶高分子の合成と自己集合体の形態制御
(関西大化学生命工¹、関西大ORDIST²)
○戸川舞香¹、平野雄基¹、井上泰彰¹、河村暁文^{1,2}、宮田隆志^{1,2}
- E-510 14:12~14:24
水溶性高分子から形成した多孔質粒子による自発的乳化技術の開発
(山口大院創成科学¹、ブルーエナジーセンター²)
○大石晋平¹、山本大揮¹、通阪栄一^{1,2}
- P-501 14:24~14:36
水銀圧入の方向制御による透過性能に関わるナノ貫通孔径評価
(東レリサーチセンター)
○吉本 茂、林 香織、細見 博之、竹田 正明